

# 故郷の復興願い交流

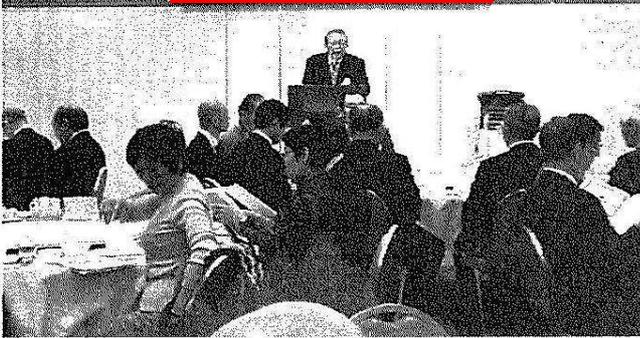
## 大崎ネット クラブ総会 13団体3人へ感謝状

首都圏の大崎市出身者や、同市を支援する個人、企業などをつくる大崎ネットクラブ（佐々木欽三会長）の2012年総会が3日、同市の姉妹都市である東京都台東区で開かれた。会員や来賓約80人が参加し、1年前に発生した東日本大震災から故郷が一日も早く復興することを願いながら交流を深めた。議事で今年の事業計画などを協議した後、伊藤康志市長が「震災1年これからの大崎市」をテーマに講演。市の復旧状況や、昨秋策定した震災復興計画の概容などを説明した。

また、震災時に同市への支援物資や義援金などをクラブに提供した大崎市出身者以外の団体や個人、クラブとの窓口役を務めた地元企業など13団体3人へ感謝状を授与。被贈呈団体のひとつ「オ・ライ・ティモール」の会（副会長で、同市など被災地で慰問コンサートを手掛けてきたソプラノ歌手、宮長多鶴子さんのミニコンサートも行われた。感謝状を贈られた団体、個人は次の通り。（敬称略）

感謝状を贈られる古川土地の早坂竜太社長  
卒業生有志関東地区三三会、永楽倶楽部、東京都中小建設業協会、東京機工土木、増尾リサイクル、ピーエス技研、山武コーポレーション、水木カンパニー、古川土地、佐藤とし子（石巻市）、岸由美子（塩釜市）

### 第5回首都圏大崎連絡協議会 大崎ネットクラブ総会



あいさつする佐々木会長

オ・ライ・ティモールの会、藤井松良（作

